

受付	令和 6年 2月 21日
	午前 午後 10時 38分

一 般 質 問 通 告 書

令和6年 2月21日

高山村議会議長 西原 澄夫 様

高山村議会議員 滝 澤 聖

質 問 事 項	質 問 の 趣 旨
<p>1.高山村果樹産業の更なる支援策について</p>	<p>令和5年の果樹販売状況を見ると、ながの農協須高ブロックでの販売実績は81億円となり、ぶどうでは65億円で全体の8割となっています。高山村のぶどう部会は須坂支部と合併しているため正確な生産額は出ていませんが、昨年より高い生産額となっています。地球温暖化が進み高山村でも高品質生産に向けた取り組み支援が必要と思いますが、今後の支援策について質問いたします。</p> <p>又、りんご産業の所得向上策に伴う、ブランド策を強化するため、志賀高原ユネスコエコパークの認証表示を出荷箱や贈答用段ボールなどに使用する様実施できないか質問します。</p>
	質 問 要 旨 と 質 問
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 高品質生産と所得向上策を鑑みると、農家あたりの栽培面積拡大は有効な施策と考えます。しかし人口減少や高齢化が進む中で労働力確保が難しい状況となっています。その打開策として繁忙期の労力を分散できる雨よけ栽培が有効と思います。国、県などの助成事業の取り組むことは出来ないか質問します。 2. 上記事業を勧めるにあたり、重要なことは区画整理された圃場の確保と水利が必要となります。基盤整備された水田地帯に積極推進することは出来ないか質問します。 3. 共選所出荷箱に志賀高原ユネスコエコパークの認証表示を行い、信州高山村の知名度向上を目的としたことの標記は出来ないか(山ノ内町の出荷箱には認証標記が実施されています) 質問します。 4. 贈答用段ボール(りんご、ぶどう) 女子美術大学生制作の物に志賀高原ユネスコエコパーク認証標記を入れることは出来ないか、又は新たに図案を作成する考えはないか質問します。

※ 質問の趣旨・要旨は、わかりやすく記載するようご配慮ください。

質問事項	質問の趣旨
2.有害鳥獣駆除費用の公平な負担額について	<p>有害鳥獣駆除の収支状況を視ると村が多くを抛出し、JA のりんご部会、ぶどう部会、ながの農業協同組合、長野森林組合等となっています。又農協に出荷されない人は負担していない状況となっています。</p> <p>又、野鼠駆除も農家組合で実施していますが、中止する考えはないのか質問します。</p>
	<p>質問要旨と質問</p>
	<p>1. りんご部会は過去、高井果樹組合、山田果樹組合として発足し、のちにJA に移管され現在に至っています。栽培面積、生産量も以前に比べ減少していますが負担額は一向に下がりません。</p> <p>ぶどう部会も須坂支部と統合されているため費用負担と求めるには高山地区のみに限定するのはむずかしい状況となっています。公正・公平な観点からりんご部会、ぶどう部会の負担金をなくすことは出来ないか質問します。</p> <p>2. 近年、キツネやタヌキが生息範囲を広げ日中でも見かける状況となっています。その為野鼠による被害が減少傾向となっていると観じます。野鼠駆除の薬剤も安全のため低毒性が求められ、捕殺までには熟練の作業となっています。配布中止をする考えについて質問します。</p>

※ 質問の趣旨・要旨は、わかりやすく記載するようご配慮ください。